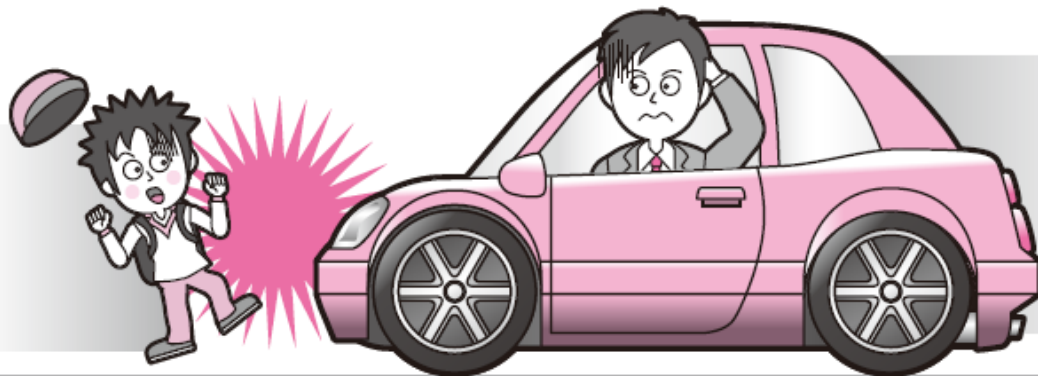


特集

～登下校時の交通事故ゼロを目指して～

交通安全だより



①どんな事故が多いの？

事故類型 ☞ 横断中の事故が多い(横断歩道外を横断中)

道路形状 ☞ 低学年ほど信号交差点での事故が多い

自宅からの距離 ☞ 自宅から100m以内の場所での事故が多い

②いつ事故にあっているの？

事故発生時間帯 ☞ 登校時より下校時のほうが多い

曜日別 ☞ 平日が休日の2倍

天候 ☞ 雨の日の事故が多い

③何をしていたの？

通行目的 ☞ 登下校時の割合が一番高い

ルール違反 ☞ 飛び出し、横断歩道外横断が多い

④具体的な事例を見ると

小学生の交通事故は、午後3時ころから午後5時ころ、自宅のそばで遊んでいるときや下校時に道路に飛び出したことにより事故にあっているケースが多いようです。

- 必ず横断歩道を渡る
- 斜め横断はしない
- 青信号でも安全確認
- 道路では遊ばない
- 飛び出さない

具体的事例を見ると☞裏面



～保護者の皆様へ～

飛び出し
駐停車車両の間からの横断
横断歩道以外の横断

が子供の交通事故の原因となっています。

保護者の皆様、お子様に正しい道路の渡り方を繰り返し教えて下さい!

